

令和元年10月24日
阿賀町公民館講堂

第3回

「まちづくりの種」を
育てるために必要なこと

本日のプログラム

1. これまでの振り返り
2. アイスブレイク
3. チームの「まちづくりの種シート」とアクションプランを考えましょう
4. 本日の振り返り
5. 事務連絡

本日の目標とゴール

目標

- 新たなチームで未来日記やプロジェクトを作ること、ビジョンや目的、現状の問題を把握する。

ゴール

1. 「まちづくりの種シート」
2. アクションプラン、をつくる。

1. これまでの振り返り



チームを決めるための
ワークを2回もやった
けど一体何だったの？

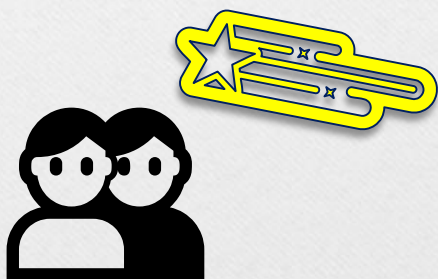
「未来日記」って
何のために
書いたの？



阿賀町に住んで
いるからこそ
感じられる**幸せ**



まちづくりにおける思いを共有し、
一緒にプロジェクトを考える仲間を探すため



地域性にあった
**新しい未来を
つくる**

未来日記・・・「なぜ」を考える

自分たちがやってみたいこと（目的）

これをやれば解決していること（手段）



施策の内容や実行手段を「なぜやるのか」を考える

なぜ？



なぜ？

直接的な目的と手段の先にある

「真に実現したいこと」までさかのぼって
言語化する必要があるから

なぜ？



なぜ？

まちづくり会議で「なぜ？」を重要とする理由

「なぜやるのか」がないまま進めると

- ①プロジェクトが始まらない
- ②プロジェクトが継続できない
- ③「まちづくり」にならない

ビジョンの共有
チームビルディング

プロジェクトと
アクションプラン
を考える

プロジェクトの
発表

第1回

第2回

第3回

第4回

第5回

第6回

- 同じ「まちづくりの種」を持つ人を探す
- 未来へのベクトルが同じ人を探す

- 事前リサーチを行う
- プロジェクト案を磨く
- プロジェクト案を完成させる

- プロジェクトを発表する

- チームで未来日記をつくる
- プロジェクトの真の目的を考える
- 現状の問題をとらえる

未来日記とプロジェクトとアクションプラン

未来日記

あるべき姿を考え、解決策の概要をイメージ

プロジェクト

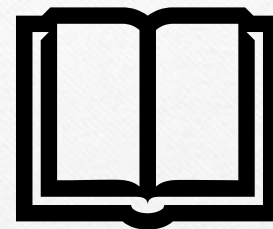
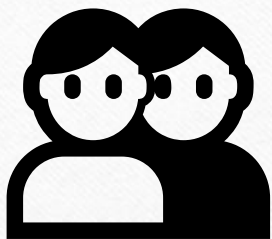
あるべき姿を実現するために、目的とゴールを設定し、解決のステップを全体像で示すもの
「目的」「目標」「戦略」「作戦」

アクションプラン

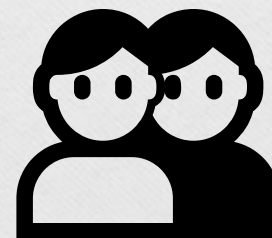
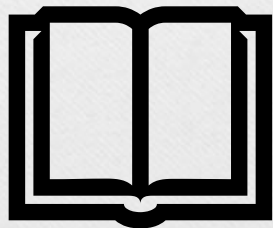
プロジェクトを実際に動かすための具体的な活動計画（「戦術」）

2. アイスブレイク：共通点を探そう

- (全員立って下さい)
- チームごとに、全てのメンバーの共通点を3つ探しましょう
- 簡単すぎる共通点はダメ(性別、町民、日本人など)
- 3つ見つかったチームから着席



3. チームの 「まちづくりの種シート」 をつくりましょう



作業の流れ

1. 説明
2. 個人の未来日記をチームで共有する
3. 休憩
4. チームの「まちづくりの種」シートの①②③④を埋める
5. アクションプランをつくる

まちづくりの種シート

③ 問題点

②になるためには
_____ が _____ ではない

② 未来日記

① _____ は ④ _____ プロジェクト
のあかしで _____ している
になった。

④

プロジェクト

④-1 プロジェクトの内容(目的)

④-2 プロジェクトの効果(成果)

現在 2019

① 誰が

その人にした理由は?

アクションプランの例

準備

- ・ 誰が？
- ・ どこで？
- ・ いつまでに？



実施

- ・ 誰が？
- ・ どこで？
- ・ いつまでに

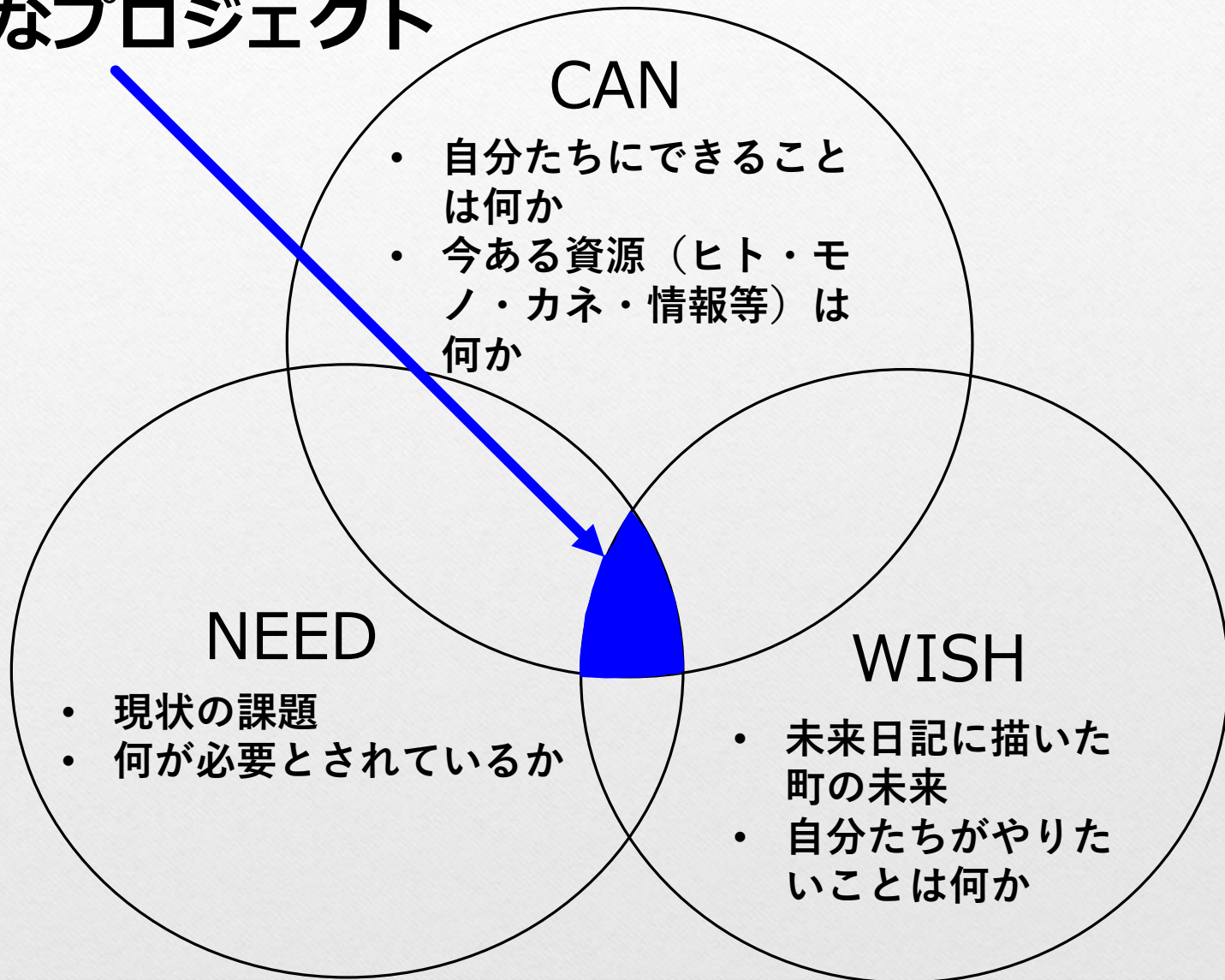


振り返り

- ・ 誰が？
- ・ どこで？
- ・ いつまでに

プロジェクトを考える ためのヒント

ベストなプロジェクト



目標設定のコツ

☐具体的である ☐測定できる ☐同意できる ☐現実的である ☐期限がある

プロジェクトの要素

☐Why-なぜ：目的・ニーズ

☐What-何を：アクションの内容

☐Who-誰が：担当・人数

☐Whom-誰に：相手・どんな属性の人に？

☐When-いつ：開始・期限・頻度

☐Where-どこで：場所

☐How-どのように：手段・方法

※必ず必要ではないが、事業資金が必要な場合

☐How - much-いくらで：数量・金額

資金調達の方法

■企業や財団が援助してくれる助成金

助成金検索サイト ☐NPOWEB（NPOシーズ） ☐にいがた産業創造機構
☐CANPAN（日本財団が運営）

■ビジネスプラン・コンテスト

公的機関や大学、企業などが主催してビジネスプランを募集し、優秀なプランには賞金

■クラウドファンディング

インターネット上でビジネスプランや必要な金額等を提示し、一般の人々から資金を募る方法

※スタートからは難しいがほかの調達方法

■銀行からの資金調達

資金調達やソーシャルビジネスの相談先

■にいがたソーシャルビジネス支援ネットワーク

※ソーシャルビジネスとは、環境保護、高齢・障がい者の介護や支援、女性活躍躍進、子育て支援、まちづくり過疎地域の活性化等の地域や社会が抱える課題の解決に取り組む事業のこと

ワークショップのルール

- 対話を楽しみましょう
 - 結論を無理にまとめる必要はありません。
 - その場に出てくる話と対話をたのしみましょう。
- 否定しないで、受け止めましょう
 - 議論の場ではありません。
 - 多様な意見を受け入れ、それに触発される自分自身を楽しみましょう。
- 「質問」して広げましょう
 - わからないことや理解できないことはどんどん質問してみましょう。
 - 質問することで理解が深まり、対話が広がります。

4. 本日の振り返り

お手元の紙に書いて置いて行ってください

5. 事務連絡

今後のまちづくり会議の日程・進め方

第4回 11月28日（木）プロジェクトとアクションプランをつくる

第5回 12月12日（木）プロジェクトとアクションプランをつくる

第6回 2月22日（土）公開発表

午前中： プレゼン準備（グループの必要に応じて）

午後 1：00～ 各グループの発表

- 今後は、チームごと必要に応じて自主ワークや事前リサーチをして頂いて構いません。
- 公民館や会議室の借用の必要、事務用品の貸し出し、進め方についての相談等につきましては、遠慮なくご相談ください。

以上です。お疲れ様でした。